

全高長 第74号
平成29年3月2日

文部科学省高等教育局
学生・留学生課長 井上諭一様

全国高等学校長協会
会長 宮本久也
(公印省略)

給付型奨学金制度の導入に向けた諸準備について(要望)

貴局が事務局となり導入を検討されている給付型奨学金制度について、導入への諸準備を含めた事柄に対する意見を下記の通り述べる。

記

大学等への進学を後押しすることを目的として導入が検討されている返還不要の給付型奨学金制度の導入に関しては、学ぶ意欲と能力を持ちながら経済的な理由により進学を断念するという状況からの脱却の一助として大いに期待するものである。現在の予定としては給付型奨学生の採用人数が限定されることであるが、将来的には該当者全員に対する制度の適用を望むところである。

給付型奨学生の採用に関しては、所属校からの推薦によることであるが、生徒の学力や家庭の状況を把握しやすい立場である学校からの推薦を踏まえての採用という形態は適切であると考ええる。

制度導入に際しては、生徒・保護者の理解を得ることが肝要であり、各学校において推薦基準の早期策定及び生徒・保護者への周知を円滑に進めるにあたっては、その前提として、制度及び制度実施への準備内容が学校に周知されていることが必要となる。既に独立行政法人日本学生支援機構から各学校に対して準備内容に関する事務連絡が発出されていることであるが、貴局におかれても都道府県教育委員会等を通じた情報発信をお願いするところである。

以上